

ドートクの じかん

驚田清一
とともに
考える
パート2

「ドートクのじかん」とは

せんだいメディアテーク館長の驚田清一が、各分野のプロフェッショナルからお話をうかがいながら、いま、メディアテークを通して見える現代社会の状況や課題について考えを深めていく「驚田清一とともに考える」の新シリーズ。「ドートクのじかん」と銘打ち、あらためて「徳目」*のほんとうの意味について、ゲストの考えを起点としながら、来場者とともにひも解いていきます。今回の徳目は「正直」。建築設計を中心に、インスタレーションやまちづくりなど様々な活動に取り組み注目を集める大西麻貴さん、百田有希さん(o+h)をゲストにお招きし、対話を重ねます。

*徳目(とくもく)…道徳の細目。忠・孝・仁・義など、徳を分類した名目のこと。

こんかいのとくもく

2
じかんめ

「正直」

ゲスト

建築家／o+h主宰

大西麻貴
ひやくだゆうき
百田有希
おおにし まき
+

ホスト

驚田清一
わしだ きよかず
せんだいメディアテーク館長
哲学者

プロフィール

大西 麻貴+百田 有希(おおにし まき+ひやくだ ゆうき)／o+h
2008年より、大西麻貴+百田有希/o+hを協同主宰する。主な作品に「二重螺旋の家」(2011年)、「東松島 こどものみんなの家」(2013年)、「さとうみステーション」(2013年)など。受賞に、「日本建築学会作品選奨受賞」(2019年)、「JIA 新人賞受賞」(2018年度)、「第2回日本建築設計学会賞大賞受賞」(2018年)、「京都市立芸術大学・銅駝美術工芸高校移転プロポーザル最優秀賞(共同設計)」(2017年)など多数。

驚田 清一(わしだ きよかず)

哲学者。1949年生まれ。京都大学文学部卒業、同大学院修了。大阪大学教授・総長、京都市立芸術大学理事長・学長などを歴任。これまで哲学の視点から、身体、他者、言葉、教育、アート、ケアなどを論じるとともに、さまざまな社会・文化批評をおこなってきた。著書に、『モードの迷宮』(ちくま学芸文庫、サントリー学芸賞)、『「聴く」ことの力』(ちくま学芸文庫、桑原武夫学芸賞)、『「ぐずぐず」の理由』(角川選書、読売文学賞)、『しんがりの思想』(角川新書)など多数。現在「折々のことば」(朝日新聞)連載中。

にちじ・かいじょう

2019.8.17(土) 14:00-16:00

せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア

参加無料・申込不要・先着160席

お問い合わせ

せんだいメディアテーク 企画・活動支援室
〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1
[Tel] 022-713-4483 [Fax] 022-713-4482
[Mail] office@smt.city.sendai.jp
[Web] www.smt.jp

助成：一般社団法人 地域創造